

令和5年度「学校をよりよくするために」結果のまとめ

I. 竹見台中学校 質問項目について

【学習や授業に関する内容】

1. OOの授業はわかりやすく工夫されていますか。(生徒調査)

全教科平均 88.7%

どの教科についても「授業が工夫されている」と大半の生徒が肯定的な回答をしています。この結果に満足することなく、今後も一層、すべての教科において、創意工夫をしてわかる授業自ら進んで取り組むことができるよう、授業改善に努め、1人1人の学力向上につなげていきたいと考えています。

2. 総合的な学習の時間は得るものが多いですか。(生徒調査)

道徳の学習は自分の成長に役立つものが多いですか。(生徒調査)

総合的な学習の時間：肯定群 91.5%、道徳の学習：肯定群 84.7%

どちらも大半の生徒が、「得るものが多い」「役立つものが多い」と実感しています。本校の総合的な学習の時間では実体験を重視したものが多く、キャリア教育、国際理解、人権・福祉に加えて合唱祭などの行事の推進を生徒主体で進めています。また、道徳の学習では、子どもの日常生活を見直したり、視聴覚機器等を活用し道徳的心情や判断力、表現力を育成したり、様々な取り組みを進めています。今後も一層多くの子どもたちが意義を感じることができるように、総合的な学習の時間や道徳の学習の充実を図っていききたいと考えています。

【学校生活全般に関する内容】

1. 部活動に積極的に取り組める環境がありますか。(生徒調査)

肯定群 84.1%

中学生にとって部活動はとても意義があることだと考えます。現在活動中の部活動を、今後も継続していくために、加入率の増加や充実した内容になるように教職員の協力も得ながら努力していきたいと思います。

2. 先生は、授業のルールを守ったり、学校生活のマナーが身につくように指導してくれていますか。

肯定群 94.4%

(生徒調査)

授業の規律や学校生活のマナーが守られている、落ち着いた環境でこそ子どもの学びを大きく支えることができると考えております。今後も子どもたちが落ち着いた環境で学校生活を過ごすことができるよう、取り組んでいきたいと考えています。

3. 先生はいじめや校内暴力など、私たちが困っていることに真剣に対応してくれますか。(生徒調査)

悩みや相談に応じてくれる先生はいますか。(生徒調査)

学校はいじめや困っていることなどの相談に対し、適切に対応していますか。(保護者調査)

順に、肯定群 92.9%、92.9%、88.2%

子どもへの調査、保護者への調査ともに9割前後の肯定的な回答がありました。今年からは毎朝ダイケンを使って生徒がSOSを発信しやすい環境作りや、リスクの早期発見や支援をしやすくなりました。学校としては保護者の方々にもより安心していただけるように、これからもより一層子どもたちに真剣に向き合い、寄り添っていききたいと思います。

4. 学級活動や行事などで、自主的に活動する場面があると思いますか。(生徒調査)

学級活動や行事などで、子どもが自主的に活動する場面があると思いますか。(保護者調査)

順に、肯定群 92.9%、94.1%

どちらも9割を超える肯定的な回答があり、昨年度より肯定的な回答が増える結果となりました。子どもたちにとって、保護者の方々から見ても主体的な活動の場が多く実践されている表れであると考えます。本校では、自主的・主体的に取り組む態度の育成を引き続き努めていきたいと考えています。

5. 文化祭や体育大会などの学校行事は充実していますか。(生徒・保護者調査)

順に、肯定群 89.4%、91.1%

文化祭は、各学年の総合学習の発表会の形で、これまでの総合の時間に学んできたことを中心として多様な表現方法で発表しました。体育大会も今年度は、第2回すぽふえす。として、更に生徒たちが中心になって創りあげました。今年度から合唱祭も復活し、文化祭や体育大会などの学校行事は、子どもの主体性や協調性を培う上でとても大切な場となりました。今後も学校行事が充実した場となるように取り組んでいきたいと考えています。

6. 先生は、自分のよいところ、がんばらなければいけないところを分かりやすく伝えてくれていますか。(生徒調査)

肯定群 89.1%

昨年度よりは肯定的な回答が少し増えました。子どもたちに対して今後も良いところを認め、改善点を提示していくよう、努めていきたいと考えています。

7. 学校で子どもたちがどんな様子か、どのような取り組みをしているか知る機会がありますか。(保護者調査)

肯定群 85.2%

肯定的な回答が8割を越えました。オープンスクールや学校ホームページ、学校だより・学年だより・PT運営委員会だよりなどを通じて、様々な取り組みや情報を発信してきました。「中学校になってからも学校の様子がよく分かる」という学園の連携を更に生かして、今後も様々な情報を発信する機会を設定していきたいと考えています。

8. 学校の中で、ものが壊れたり汚れたりしたとき、すぐに直してくれていますか。(生徒調査)
学校でもものが壊れたら、すぐに修繕するなど施設・設備が整えられていますか。(保護者調査)

順に、肯定群 87.6%、81.1%

おおむねご理解いただくことができしておりますが、設備や備品関係につきましては、市からの配分予算の中で、予算会議を実施し毎年検討を重ねてきておりますが、予算削減や物価高騰に伴い、年々厳しい状況になってきています。今年度は、全国的なプール用除藻剤の不足等の影響で、水質に問題はなかったものの、藻が気になる旨のご指摘を保護者の方からいただきました。

また、生徒の不注意によるガラスの破損も増えており、大きな怪我にはなっていませんが、注意喚起もしております。吹田市による校舎改修工事は、区画を分けて少しずつ行われていますが、老朽化の進んでいるところもあります。学校として今後も可能な限り、施設・設備の充実や改善に素早く取り組んでいきたいと思っております。